



卒業式・修了式

3月23日(水)、アステイトくしまで平成22年度卒業式・修了式が挙行され、合計1,846名(学部卒業生1,253名、大学院修士(博士前期)課程497名、大学院博士(博士後期)課程76名、助産学専攻科20名)の卒業生及び修了生に、香川学長から、卒業証書・学位記が授与されました。

学長からの式辞、在学生総代の黒田雅士さんの送辞に続き、卒業生・修了生総代として、薬学部創製薬科学科の半田充史さんより「日々努力を怠らず、大学で学んだ知識や教養を生かし、熱い情熱を持って物事に取り組みます」と答辞がありました。

入学式

4月6日(水)、アステイトくしまで平成23年度入学式が挙行され、香川学長が合計2,025名(学部1年次1,318名、学部3年次54名、大学院修士(博士前期)課程515名、大学院博士(博士後期)課程118名、助産学専攻科20名)の入学を許可しました。

入学生を代表し、薬学部の坂本光さんの総代宣誓の後、学長から「幅広い知識と、物事を多くのことのできる力を会得されるよう願います」との式辞がありました。



入学式

Tokudai NEWS

NEWS

卒業式・修了式

入学式

名誉教授の称号授与式

平成23年5月26日(木)、徳島大学を退職された7人の教授の方々に香川学長から名誉教授の称号が授与されました。

- ◎名誉教授称号授与者(敬称略)
- 曾根 三郎 (大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
- 林良夫 (大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
- 吉田 秀夫 (大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
- 中野 雅徳 (大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
- 田村 勝弘 (大学院ソシオテクノサイエンス研究部)
- 矢野 米雄 (大学院ソシオテクノサイエンス研究部)
- 長町 重昭 (大学院ソシオテクノサイエンス研究部)



NICHIA Ever Researching For a Brighter World

身近なところで**NICHIA**の製品は活躍しています

日亜化学工業株式会社
徳島県阿南市上中町岡491番地
TEL: 0884-22-2311
<http://www.nichia.co.jp/jp/recruit/expert.html>

個人向 あわぎん

インターネット・モバイルバンキングは、**便利でお得!**

いつでもパソコンから **24時間365日**ご利用OK!
どこでもケータイから

月間基本料金、当行本支店宛のお振込み手数料 **0円**

このほかにも特典あり! くわしくは窓口まで

あわぎんお客さまサポートセンター ☎ 0120-39-6263
※受付時間: 9:00~17:00(土日・祝日を除きます) ※年末年始・GWなど所定の休業日がございます。

HOTEL CLEMENT TOKUSHIMA

ホテルならではの上質な空間と、行き届いたサービス。ご宿泊・ご宴会・ウエディング・お食事のご予約を随時承っております。

JR徳島駅直結ホテル

ホテルクレメント徳島
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61

【宿泊予約】
tel.088-656-3131

★詳しくはHPにて <http://www.hotelclement.co.jp>

ホテルサンルート徳島 ご宿泊・ご宴会はホテルサンルートをご利用下さい。

徳島駅前最上階の至福 天然温泉浴場「びざんの湯」 ご宿泊のお客様は無料でご利用頂けます。

〒770-0834 徳島市元町 1-5-1 (MEITEN-GAIビル) TEL 088-653-8111 <http://www.sunroute-tokushima.com/>

活躍する先輩シリーズ ⑬

「安全・安心」を担った食文化向上への貢献

当社は「包装資材(食品)の3事業を手掛け、国内外の食文化の向上に貢献することを経営理念としています。食品事業では、豆腐を主としたさとの雪ブランドの大豆加工食品製造と飲料の受託生産を行っています。馬場さんは本年4月より食品事業の阿南食品工場で工場長として勤務しています。

当工場では日産20万丁の豆腐を生産・出荷しており、安全・安心の食品を確実にお客様に届けるのが最大の責務です。私は入社当時、大学で機械工学専攻であったが、7年間は機械設計に携わりCADを使って設計・作図をしており、その後食品事業部へ異動し、以来14年と変わらぬ「安全・安心」の食品製造への思いをもち、何故か機械設計から食品製造へ「？」と思われるかも知れませんが、その理由は自社開発の機械で食品製造を行っているからです。機械設計の知識を活かして食品事業で働く事ができ、また自ら設計した機械を自ら動かして食品を生産できる魅力のある会社です。

豆腐製造工場では、大豆処理から出荷まで様々な工程を経て初めて商品を提供する事ができます。そのため、一番重要なのが各工程・各職場での連携やチームワークであり、人と人の繋がりにあります。全員がそれを認識しており、難しい中にも和を重視した明るい職場となっております。

先輩からの一言
二度険しい山を乗り越えたと、その分成長でき、それより低い山はたやすく乗り越えられます。いろいろな言葉を常に頭に置いていきます。当社にはいろいろな経験ができ、どんどん成長できる環境があります。ヤル気のある人は是非一緒に働いてみませんか。

四国化工機株式会社
さとの雪食品株式会社

本社・工場 〒771-0287 徳島県新野郡北島町大田(八幡字西の川)10-1 Tel.088-696-4141
東京 大塚 札幌 仙台 食品工場 / 阿南、御前崎、淡路、富士小山 海外工場 / 上海 海外駐在員事務所 / ドイツ <http://www.shikoku-kakoki.co.jp/>

阿波銀VISAデビューカード

ご卒業まで**年会費無料**。
※キャンパスライフを応援する、学生専用のカードです。(お申込には親権者の同意が必要です)

VISA

※ETCカードのお申込も当社まで **年会費は永年無料**
詳細は当社まで **阿波銀カード株式会社** TEL 088-653-8100
URL: <http://www.awagin-card.co.jp>

活字の時代から変わらないものがあります。気持ちを伝える、心を伝える、夢を伝える。私たちは、そんな文字を大切にします。

印刷のご用命は
徳島県教育印刷株式会社
〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目1-13
TEL 088-664-6776 FAX 088-664-6775
URL <http://kyouiku-insatsu.co.jp> Email: tiki@basil.ocn.ne.jp

徳大行事予定
2011・7・1～2011・9・30

ニーベルンゲン伝説の世界
—英雄叙事詩からオペラ・漫画まで—
古代ゲルマン民族移動時代から、
ドイツ中世・近代を経て現代に至るまで、
実にさまざまな芸術形態で語り継がれている
ニーベルンゲン伝説の世界を、本学大学院
ソシオ・アート・アンド・サイエンス研究部の

石川榮作教授に監修・指導いただき、
展示紹介します。
平成23年7月15日(金)～
平成23年9月26日(月)
図書館開館時間中は、閲覧できます。
展示解説:平成23年8月5日(金)
解説者:石川榮作教授
場所:徳島大学附属図書館本館3階資料展示室
(徳島市南常三島町2丁目1番地)
入場無料
問い合わせ先:
徳島大学附属図書館利用支援係
TEL:088-656-9696
FAX:088-656-9016
E-mail:m-sien@lib.tokushima-u.ac.jp

徳島大学オープンキャンパス2011
【常三島キャンパス】

| | |
|--------|------------------------------|
| ■総合科学部 | 8月9日[火](午前・午後) |
| ■工学部 | 8月9日[火](午前・午後) 10日[水](午前) |

【蔵本キャンパス】

| | |
|--------|-------------|
| ■医学部 | |
| 医学科 | 8月5日[金](午前) |
| 栄養学科 | 8月4日[木](午前) |
| 保健学科 | 8月4日[木](午後) |
| ■歯学部 | |
| 歯学科 | 8月3日[水](午後) |
| 口腔保健学科 | 8月3日[水](午前) |
| ■薬学部 | 8月5日[金](午後) |

問い合わせ先:
学務部入試課 Tel:088-656-7091
Email:nyuinfo@jim.tokushima-u.ac.jp

第15回科学体験フェスティバル in 徳島

8月6日(土)～7日(日)10時00分～16時00分
場所:徳島大学工学部
問合せ先:
科学体験フェスティバル in
徳島実行委員会事務局
Tel:088-656-7640
E-mail:kgsoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp

工学体験大学講座

8月10日(水)13時30分～16時00分
場所:徳島大学工学部
問合せ先:工学部学務係 Tel:088-656-7315
E-mail:kkgakmuk@jim.tokushima-u.ac.jp

第11回エンジニアリングフェスティバル

9月16日(金)13時00分～18時00分
場所:徳島大学工学部
問合せ先:工学部総務係 Tel:088-656-7304
E-mail:kgsoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp

徳島大学全学共通教育センター
は、平成22年度後期共通教育賞及び
平成22年度全学共通教育優秀学
生賞の表彰式を4月22日(金)に実
施しました。

「母国で振り返る私の徳島 大学留学生時代」を開催

シンポジウムでは、元留学生4
人が、それぞれの留学時代を振り

を振り返って、自らの体験を後輩

第7回徳島大学
国際展開推進シンポジウム
「母国で振り返る私の徳島
大学留学生時代」を開催

シンポジウムでは、元留学生4
人が、それぞれの留学時代を振り

を振り返って、自らの体験を後輩



共通教育賞及び 全学共通教育優秀学生賞の 表彰式を開催

を(含む)を対象として、優れた授
業を実践し、教育方法及び内容を
学生から高く評価された教員を表
彰することによって、全学共通教
育の質的向上を図ることを目的に
制定されました。平成17年度後期
の実施から数えて10回目となる今
回は、受講学生を対象としたアン
ケートにより、10人の教員が選出
されました。また、全学共通教育
優秀賞は、一年次学生の全学共通
教育の成績優秀者を表彰すること
によって、全学共通教育における
学生の勉学意欲の向上を図ること
を目的に制定されました。平成18
年度の実施から数えて5回目とな
る今回は、19人の学生が選出され、
それぞれの受賞者には表彰状と記
念品が授与されました。

を(含む)を対象として、優れた授
業を実践し、教育方法及び内容を
学生から高く評価された教員を表
彰することによって、全学共通教
育の質的向上を図ることを目的に
制定されました。平成17年度後期
の実施から数えて10回目となる今
回は、受講学生を対象としたアン
ケートにより、10人の教員が選出
されました。また、全学共通教育
優秀賞は、一年次学生の全学共通
教育の成績優秀者を表彰すること
によって、全学共通教育における
学生の勉学意欲の向上を図ること
を目的に制定されました。平成18
年度の実施から数えて5回目とな
る今回は、19人の学生が選出され、
それぞれの受賞者には表彰状と記
念品が授与されました。

徳島大学では、去る3月3日
(木)、第7回徳島大学国際展開シ
ンポジウムを開催しました。
徳島大学国際展開シンポジウム
は、かつて本学に留学し、帰国後
母国等で活躍している元留学生を
招へいし、母国等での活動状況や
留学時の体験について講演いただ
くもので、毎年3月に開催してい
ます。

会場には、大学の恩師などの教
職員や本学に在籍し勉学や研究を
している留学生、中国や韓国に進
出している地元企業関係者、そし
て4人の元留学生が留学当時ホー
ムステイなどをした家族、国際交
流に関心のある地元市民など約1
00人が出席し、4人の元留学生
の話に耳を傾けました。
そして、講演後開催されたパネ
ルディスカッションでは、講演し
た元留学生にとって何が大切な
点か活発な意見交換が行われ、元留
学生は、自らの徳島での留学時代
を振り返って、自らの体験を後輩

叙勲

平成23年春の生存者叙勲を次の
方が受賞されました。

- 瑞宝中綬章
三好保 (徳島大学名誉教授教育研究功労)
- 瑞宝中綬章
岸野泰雄 (徳島大学名誉教授教育研究功労)



スライドにより講演を行う元留学生

たちに語りかけていました。



香川学長を中心に修了証書を手にした留学生(前列)と関係者一同

徳島大学国際センターで 日本語研修コース修了式を 開催

修了スピーチを行い、自国の文
化や歴史、自身の研究などを紹介
しました。そのなかで、修了生が
徳島で体験した生活の様子やお世
話になった方々への感謝の気持ち
を、流暢な日本語で話すのを聞き、
「使える日本語」を目指した半年
間の日本語集中講習の成果に出席
者は感心しました。
最後に、香川学長から修了証書
を授与された修了生は、皆一様に
安堵と喜びの表情を浮かべていま
した。4月からは鳴門教育大学、
徳島大学大学院総合科学教育部及
び先端技術科学教育部にそれぞれ
進学し、専門の勉強を開始する予
定です。

徳島大学五月祭開催

平成23年度の五月祭は、5月21
日(土)～22日(日)に常三島キャン
パスにて、ステージ企画、教室企
画、バスケットボール大会、模擬
店、貫歩等を開催し、学生及び一
般の方を併せ約800人が参加し
ました。

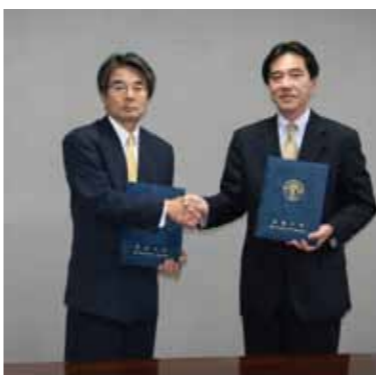
五月祭は、新生の歓迎と交流
を目的とした行事です。今年度五
月祭のテーマ「桜散り、五月咲
く」には、新入生を華やかな気分
で迎え入れてくれる桜は散っても、
今度は徳島大学生が新入生を歓迎



とくしま地域産学官 共同研究拠点を開所

独立行政法人科学技術振興機構
(JST) による地域産学官共同
研究拠点の事業採択に伴い、5月
24日(火)、とくしま地域産学官共
同研究拠点を常三島キャンパス・
産学官連携プラザ内及びサテライ

同日の開所式では、飯泉知事、
香川学長らのテープカットに続き、
大学や企業の関係者による見学会
があり、「基板加工システム」、「微
細構造観察装置」等の機器が公開
されました。



返って、当時の楽しかった留学生
活や地域の人たちとの心温まる交
流と感謝の気持ち、そして、それ
ぞれの専門分野に導いてくれた恩
師の教育・研究指導が現在どのよ
うに生かされているかなどを、ス
ライドにより留学時代に学んで身
につけ、今でも流暢な日本語で紹
介しました。



株式会社ニコン
インステックとの連携・
協力に関する包括協定を締結
5月30日(月)、国立大学法人徳
島大学は株式会社ニコンインス
テックとの連携・協力に関する包
括協定を締結し、調印式を行いま
した。
徳島大学は、平成23年1月に最
先端の装置を導入した全国有数の
イメージング施設であるバイオイ
メージングステーションを開設し
ました。そこには、実験動物用の
PET、MRI、CT、Fluoroイ
メージング装置や最先端の顕微鏡
群が設置されています。これらの
顕微鏡の導入については、これま
での技術開発の伝統と優れた実績
をもとに次々と最先端顕微鏡を発
表されている株式会社ニコンイン
ステックのご協力を得てきました。
この度、連携・協力関係をさらに
強化し、相互の教育・研究の一層
の進展を目指して包括協定を締結
することになりました。